NEWS　RELEASE
SHOKO CHUKIN BANK

商工中金

2026 年 9 月 28 日
商　工　中　金

地域金融機関と協調し、冷凍鮮魚の加工・販売を手掛ける株式会社南食品に対し、総額 25 億円のシンジケートローンを組成

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の**静岡支店**は、**株式会社南食品**（本社：静岡県焼津市、代表者：深澤 喜峰）に対し、総額 25 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、**静岡銀行、しずおか焼津信用金庫、島田掛川信用金庫、静清信用金庫**が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、カツオやマグロを中心とした冷凍鮮魚の加工・販売を手掛けています。漁船を活用した原料調達から加工、保管、販売までの一貫体制を構築し、カツオのたたきやマグロのロイン・スキンレス加工、ネギトロなどの水産加工品を提供しています。
今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、冷凍倉庫の増設を計画しました。冷凍保管需要の拡大に対応するとともに、保管能力の向上を通じて、さらなる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。本件が同社の企業価値向上に資するものと考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組　成　金　額	25 億円（コミット型タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金　9 億円
参　加　金　融　機　関	静岡銀行、しずおか焼津信用金庫、島田掛川信用金庫、静清信用金庫　各 4 億円
契　約　締　結　日	2026 年 9 月 28 日

【株式会社南食品の概要】

所　在　地	静岡県焼津市大島 1979
代　表　者	深澤 喜峰
業　　種	冷凍食品の製造・販売等
資　本　金	2,100 万円
従 業 員 数	146 名（2026 年 9 月現在）
設　　立	1983 年 2 月



【倉庫完成イメージ】